

今、はじめる。まずはあなたの土地改良区から—



いざ、スタート。2025年度に向けて—  
この町の土地改良は、みんなで支え合う

女性理事  
登用

2025年度までに  
女性理事が占める割合を0.6%→10%以上に!

農業・農村の振興を支えてきた土地改良を、次世代につなげるのが我々の役目です。現代社会を生き抜くために、土地改良を担う組織にはいろいろな人材の参画が必要です。土地改良の新たな発展へ、共に進んでいきましょう。

### 成果目標

全国の土地改良区(土地改良区連合を含む)において、2025年度までに女性理事が登用されていない組織数をゼロに、理事に占める女性の割合を10%以上に。

計画:第5次男女共同参画基本計画(2020.12)、  
土地改良事業計画(2021.3)

### 組合員だけでなく、員外理事でもOK

組合員からの登用が難しい場合、員外理事制度も活用できます(定款に定めれば理事定数の5分の2まで可能)。組合員のご家族、会計士、6次産業や町内会に携わっている方、他にも農業団体の役員を務めている方などの参画が期待できるのではないのでしょうか。



女性職員  
登用

### 働く場を、再点検

これを機に、土地改良事業団体連合会も含め、改めて働く場所を見つめませんか?無意識の思い込み(お茶入れや電話取り次ぎは女性、外業は男性など)はありませんか?育児・介護制度の整備、技術や資格取得のフォローなど、できるところから改善を。誰もが活躍できる、そして人と地域に優しい土地改良へ。



全国水土里ネット・都道府県水土里ネット



水土里ネット東京 (東京都土地改良事業団体連合会)

東京も頑張ろう!!